

平成27年第4回福岡県教育委員会会議（臨時会）会議録

1 開催日時

平成27年2月26日（木）14時00分から14時34分まで

2 場所

福岡県庁4階 教育委員会会議室

3 出席委員

住吉徳彦、奥田竜子、清家渉、久保田誠二、宮本美代子、城戸秀明（教育長）

4 欠席委員

なし

5 出席事務局職員

教育次長 西牟田龍治、理事 中村潤、総務部長 川添弘人、
教育企画部長 吉田法稔、教育振興部長 辰田一郎、総務課長 大場茂嘉、
財務課長 後藤和孝、文化財保護課長 赤司善彦、企画調整課長 木原茂、
社会教育課長 上田哲子、教職員課長 原田靖、施設課長 原正彦、
高校教育課長 米原泰裕、体育スポーツ健康課長 日高公德

6 会議

14時00分、住吉委員長が開会を宣言し、本日の議題について非公開発議の有無の確認を行った。

非公開の発議なく、全て公開と決定された。

（1）報告

- ・教育費予算に対する意見の申出について（平成26年度2月補正予算）

後藤財務課長から、平成27年2月定例県議会に提案される平成26年度一般会計補正予算のうち、教育に関する事務に係る部分の2月定例県議会提案について、知事から意見の聴取があり、福岡県教育委員会の事務委任等に関する規則第4条第1項の規定に基づき教育長が臨時代理をしたので、同条第2項の規定により報告し、承認を求めるものである旨の説明があった。

補正予算の主な内容は、経済対策による県有施設の公衆無線LAN整備費及び対象者が当初見込みを上回ったことに伴う公立高等学校等就学支援金交付金の増額補正、給与等の過不足に伴う人件費の減等に伴う減

額補正等である旨の説明があった。

次いで審議が行われ、住吉委員長から、人件費の減額補正内容について質問があった。

これに対して、後藤財務課長から、小・中・高・特別支援学校教職員の給与、及び退職手当等を補正するものであること、また、当初予算は過去の給与実績等により積算しているため、実際に任用する職員の給料差額や、学級数の関係により配置定数に差が生じたこと等がその理由である旨の説明があった。

次いで、宮本委員から、定年退職以外の退職者数と人員配置の関係について質問があった。

これに対して、後藤財務課長から、定年退職者数については当初予算積算時には把握することができるが、早期退職者数については把握することができないので、新規採用や期限付講師任用については推計数で予算を積算することになり、実際の人員配置と誤差が生じている旨の説明があった。

住吉委員長から他の意見の有無を問い、これについては承認された。

(2) 協議

- ・平成27年度福岡県教育施策実施計画【暫定】の策定について

木原企画調整課長から、福岡県教育施策実施計画は、福岡県総合計画における教育分野について、本県の教育振興基本計画として位置付けた上で、教育委員会所管分野に係る各年度の実施計画として策定しているものであること、平成27年度版の策定にあたっては、前年度の方針及び構成を基本として、国及び県の動向に合わせた修正を加えている旨の説明があり、本日の協議の内容等を踏まえ、次回教育委員会会議において最終的な議案として提出したい旨の説明があった。なお、平成27年度は暫定予算となるため、今回の実施計画については暫定版とし、平成27年度当初予算が成立した後、必要な事項を加えて改めて実施計画を作成する旨の説明があった。

次いで審議が行われ、住吉委員長から、教育施策実施計画と平成27年度から実施される総合教育会議との関係について質問があった。

これに対して、木原企画調整課長から、総合教育会議では県の教育の基本方針となる大綱を策定することとなっており、文部科学省からは、教育振興基本計画の基本的な方向性や理念を大綱として位置付けることが可能であるとの見解が示されているが、総合教育会議自体が初めての制度であり、主宰が知事であるため具体的な開催日程等が未定であること、教育施策実施計画は平成27年度当初予算成立後に策定する必要がある

あるため時系列的な問題もあることから、教育施策実施計画との関係については、今後、検討していく必要がある旨の説明があった。

次いで、住吉委員長から、教育施策実施計画【暫定】に記載されている新規事業についての、今後の変更可能性について質問があった。

これに対して、木原企画調整課長から、重点施策の中で、学力向上と女性アスリート事業については暫定予算として議決されているため変更予定がないこと、また、当初予算で要求する重点施策事業があり、これについては知事選後に協議していくことになり、当初予算として議決を得ることができれば、教育施策実施計画に加えていくことになる旨の説明があった。

次いで、宮本委員から、教育施策実施計画の各項目に福岡県総合計画の内容が記載されているが、現状・課題に引用しているデータについて、年度が古いもの等が見受けられる。また、パーセンテージで表記しているものや実数で表記しているデータがあるので、今後については分かりやすいように統一したものを検討してほしい旨の意見があった。

これに対して、木原企画調整課長から、福岡県総合計画の内容については策定時のものをそのまま転記しており古いデータも見受けられるため、参考として教育委員会における新しいデータを記載しているが、他のデータ表記も含めて分かりづらいところもあるので、今後については、より分かりやすい表記となるよう検討していきたい旨の説明があった。

次いで、住吉委員長から他の意見の有無を問い、これについては、次回の教育委員会会議において、議事として審議することとなった。

住吉委員長が閉会を宣言し、14時34分閉会した。